



# すぎの子通信

古川東町カトリック保育園 令和5年6月号

## 「進んで手伝いをする心を育みましょう」

コロナ感染症の位置づけが変わり、世間ではコロナ禍前の生活を取り戻そうと、旅行に行ったり、イベントに参加したりと活気が戻ってきているようです。我園でも制限を緩め、以前のスタイルへと戻していく準備を進めています。子ども達がマスクを外したこと、親御さんが園内に入園できるようになったこと、それだけでも、子ども達は嬉しさを隠しきれないようです。

さて、6月は、お手伝いを頑張る月です。保育園では0歳児から就学前までの子ども達が入園しています。大きくなれば手伝いも頼みやすく無理なく出来ますが、それにたどり着くまでの大人の関わり方が大切になってきます。

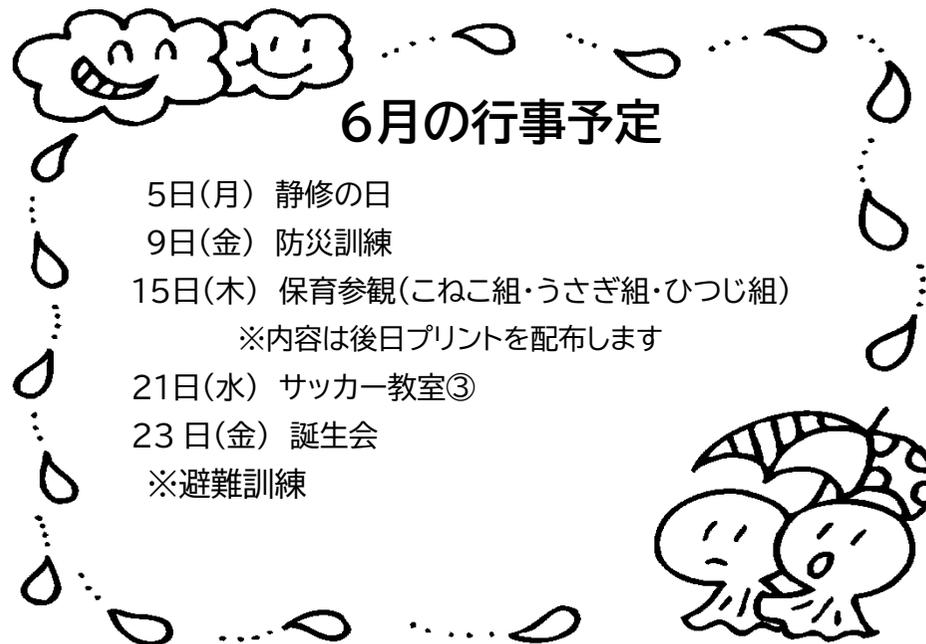
まず、赤ちゃんは手伝いができるのか？ということを考えてみましょう。

“それは無理でしょう”“出来る筈ないでしょう”そう思いがちですが、視点を変えて考えてみると、実は生まれた時からちゃんと親のお手伝いをしていることに気付かされます。それは、赤ちゃんの何事にも変えることの出来ない微笑です。“エンジェルスマイル”というものです。この微笑は親の心情をしっかり支えてくれる大切なお手伝いの役目を果たしているのです。とても素晴らしいことだとは思いませんか？そして、少し大きくなってお座りが安定する頃には「片付け」の手伝いも出来るようになります。子どもの傍に収納BOXを置いてあげ「ない、ない、手伝ってね」と声を掛けながら片付けをやって見せるのです。すると、子どもは同じ様にBOXに入れ、片付けに応じてくれます。言葉が上手く話せなくても、要求されたことを理解し一生懸命応えようとするのですから凄い事です。

小さいから難しいだろうではなく、お手伝い出来る環境を整えてあげながら、日々経験させていくことが大切だと思います。手伝いを頼むということは最後まで見届け

る責任が生じますから、手伝えるような手助けを行いながら取り組ませ、「すごいね、お手伝い出来たね。ありがとう」のひと言も必ず掛けるようにしましょう。最初は“褒めてもらいたいから手伝う”でも構わないと思います。経験を重ねていくうちに人の役に立とうと、進んで手伝えるようになるのですから…

<園長 山田 紅美子>



## 6月の行事予定

- 5日(月) 静修の日
- 9日(金) 防災訓練
- 15日(木) 保育参観(こねこ組・うさぎ組・ひつじ組)  
※内容は後日プリントを配布します
- 21日(水) サッカー教室③
- 23日(金) 誕生会  
※避難訓練

## 衣替えの季節です

一日の気温差が激しい時期です。半袖Tシャツ、長袖Tシャツ、カーディガン、薄手のジャンパー等気温に応じて調節できるようにご用意をお願いします。





## 今月の目標「進んで手伝いをする心を育みましょう」

### ばんび組(0 歳児)

◎色々な物に目を向け、探索活動を楽しむ

### ひよこ組(1 歳児)

◎保育者との言葉のやりとりを楽しむ

### ことり組(2 歳児)

◎自分の好きな遊びを楽しんだり、友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ

### こねこ組(3 歳児)

◎当番の仕事や簡単な手伝いなどに興味を持つ

◎食具を正しく持って食べようとする

### うさぎ組(4 歳児)

◎梅雨期の自然に興味や親しみを持つ



### ひつじ組(5 歳児)

◎梅雨期の自然現象や動植物に興味を持ち、遊びや活動に取り入れて楽しむ



## 水遊びチェック表について

そろそろ水遊び、プール遊び、泥んこ遊びが始まります。

6月5日(月)～登降園時間記入表の所に掲示します。

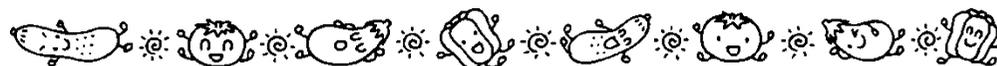
お子さんの体調を観察し、登園時に必ず○×の記入をお願いします。記入がないと水遊びは出来ないので、忘れずにお願いします。



くみ園長の

学びのタネ

「チョウダイ」と言って両手を重ねて、持っているものを「ドウゾ」と差し出すように知らせ、「アリガトウ」と受け取る。こんなお子さんとのちょっとしたやりとりの中には、親子のコミュニケーション作りや心の成長にとっても必要な要素が含まれています。  
是非、日常の中で知らせてみて下さい。



やしまななちゃん、れなちゃん、ゆうせいくんのご家庭から、トマトとナスの苗を頂きました。先日4, 5歳児でプランターに苗を植え、毎日観察をしたり水やりをして世話をしています。

これから、どんな風に生長していくのか、子ども達はとても楽しみにしています。ありがとうございました。

